

ここに集う彼らは、ふるさとの宝です。

熊本地震から6年が経ちましたが、私たちが先祖伝来守り続けてきた文化財は傷付き、未だ修復の途上にあります。

これら貴重な郷土の遺産を再興しようと立ち上げたのが

若い音楽家たちによる「ふるさとの宝を！コンサート」で、今年も実施いたします。

今回は5周年特別公演として、オーケストラとのコンチェルトを企画しました。

自らも「ふるさとの宝」である才能あふれるアーティスト

(ピアノ・チェロ・トランペット・ヴァイオリン・箏・声楽)との協演は楽しみです。

[ふるさとの宝を！コンサート実行委員会]

会長：小川 芳宏／副会長：出田 秀尚

出田 敬三、入部 祥子、大江 捷也、小野 友道、春日 幸雄、樹原 涼子、副島 隆、古川 寛子、目黒 純一、吉丸 良治 (五十音順)

事務局長：春日 信子

熊本ゆかりのアーティストがクラシックから邦楽まで多彩なジャンルの音楽を奏でるコンサート。

5回目の今年は指揮に山下一史氏を迎え、オーケストラとの協演をお届けします。

Program

指揮：山下一史 管弦楽：ラスカーラ・オペラ管弦楽団

〈第1部 13:30〜〉

J.ハイドン：チェロ協奏曲 第1番より 第1・3楽章 / 佐藤 響 (チェロ)

吉岡菜月：小さな蝶のロンド〜25 絃箏とオーケストラのための〜 / 松下 知代 (二十五絃箏)

G.ヴェルディ：オペラ「イル・トロヴァトーレ」より“炎は燃えて” / 兼武 尚美 (メゾソプラノ)

G.ヴェルディ：オペラ「シチリア島の夕べの祈り」より“おお、我がパレルモ” / 岩本 貴文 (バス)

A. ジョリヴェ：トランペットとピアノのためのコンチェルティーノ / 田尻 大喜 (トランペット)

G. ガーシュウィン：ラブソディー・イン・ブルー / 小野田 美緒 (ピアノ)

〈第2部 15:05〜予定〉

P.I. チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲より 第1楽章 / 柴田 恵奈 (ヴァイオリン)

グノー：オペラ「ファウスト」より“宝石の歌” / 赤池 優 (ソプラノ)

W.A. モーツァルト / オペラ「フィガロの結婚」より“訴訟に勝った、だと？” / 春日 保人 (バリトン)

R. シューマン：ピアノ協奏曲 / 正源司 有加 (ピアノ)

樹原 孝之介：宝の地図 / 樹原 孝之介 (作曲)

音楽プロデュース：春日 信子

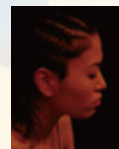
共演



山下一史 (指揮)

桐朋学園大学を卒業後、ベルリン芸術大学に留学、ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。カラヤンが亡くなるまで彼のアシスタントを務める。その後ヘルシンボリ響首席客演指揮者を務めた。日本国内ではN響を指揮してデビュー、以後主要オーケストラに定期的に出演、好評を得ている。これまでにアンサンブル金沢プリンシパル・ゲスト・コンダクター、九響常任指揮者、大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管常任指揮者ならびに名誉指揮者、仙台フィル指揮者ならびに正指揮者を歴任。シューマン作曲歌劇「ゲノフェーファ」日本舞台初演など、オペラ、オーケストラの両面においてますます注目を浴びている。千葉交響楽団音楽監督、東京藝術大学音楽学部指揮科教授。2022年4月より愛知室内オーケストラ音楽監督、大阪交響楽団常任指揮者に就任。

©ai ueda



作曲
吉岡 菜月*1



ピアノ
星子 真澄*2



司会
政木 ゆか

*1「小さな蝶のロンド〜25 絃箏とオーケストラのための〜」

*2「トランペットとピアノのためのコンチェルティーノ」

ご来場のお客様へのお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止のためご協力をお願いいたします

- 体調不良のお客様はご来場をお控えください ● マスクの着用にご協力をお願いします
- 出演者への花束やプレゼント、面会をご遠慮ください
- 入退場時や会場内ではソーシャルディスタンスを取り、おしゃべりはできるだけお控えください
- 前売チケットをお求めのお客様は、半券にお名前と連絡先をご記入の上ご来場ください
- 入場口にてサーモグラフィーによる体温チェックを行います (37.5度以上の方は入場をお断りいたします)